



今回のおはなし



アイヌ神謡集 おもろそうし



どんなおはなし？

北海道、沖縄に昔から伝わる不思議な物語

この回は、地域に伝わるお話の中から、「アイヌ神謡集」と「おもろそうし」を取りあげます。「アイヌ神謡集」は、東北や北海道に昔からくらししていた、アイヌという人々につたわる物語を記録した本です。この中から、フクロウの神様が語った物語を紹介します。「おもろそうし」は、約600年前から150年前まで沖縄に栄えた琉球王国につたわる歌を集めた本です。この国を取り巻く自然や、天体の動き、様々な物語などを歌う、1500を超える歌がおさめられています。

見どころ・聞きどころ

「アイヌ神謡集」は、アイヌ語と日本語で朗読します。アイヌ語は、日本語とは全く違う言葉です。どんな響きなのか、耳を澄ませて聞いて下さい。また、物語にこめられた、自然を敬うアイヌの人々の心に触れて下さい。「おもろそうし」は、独特の言葉や独特のリズムがあります。番組では、三線という民族楽器の演奏をバックに朗読します。それぞれの地域が、どんな気候なのか、どんな自然環境なのか、そして、どんな人々が生きてきたのか、想像しながら聞いて下さい。

出演者



いしだ
石田 ひかりさん

石田ひかりさんが、北の大自然をイメージしたセットと、南の美しい海をイメージしたセットで、個性豊かな二つの文学「アイヌ神謡集」と「おもろそうし」を朗読してくれます！

CG制作



<アイヌ神謡集パート>

ディレクター アオキ タクト (ILCA)
イラストレーション 松村 麻郁
アニメーション 石川 智丈 (ILCA)

<おもろそうしパート>

ディレクター 仲村 学 (ILCA)
イラストレーション 小助川 牧子 (〃)
アニメーション 柳沢 太祐 (〃)

<スタジオ合成パート>

ディレクター 高嶋 友也 (ILCA)
イラストレーション 大竹 和可奈
テクニカル 平山 亮
ディレクション/アニメーション 平山 亮
プロデューサー 岩下 みどり (ILCA)



アイヌ語朗読：木原仁美 (きはらひとみ)
(財)アイヌ文化振興・研究推進機構 アイヌ文化交流センター主任。長年アイヌ文化の継承活動に携わり、2008年には「アイヌ神謡集」の序文をアイヌ語に訳した。母は知里幸恵の姪にあたり、知里幸恵銀のしずく記念館館長の知里むつみ。
(<http://www9.plala.or.jp/shirokanipe/>)



三線演奏：照喜名朝國(てるきなともくに)
琉球古典音楽家として30年の芸歴を持ち、沖縄県内・県外はもちろん、海外各国で琉球芸能を紹介している。国指定重要無形文化財組踊(総合指定)伝承者。人間国宝の照喜名朝一氏が父で、師事している。